

Ⅱ 各教科の正答率、問題の内容及び所見・解説

5 英語

(1) 正答率

問 題		配 点	正 答		一部正答		誤 答		無 答		通 過 率 率 = $\frac{\text{得点計}}{(\text{人数} \times \text{配点})}$ (%)
			数	率 (%)	数	率 (%)	数	率 (%)	数	率 (%)	
1	No. 1	2	94	31.0	0	0.0	209	69.0	0	0.0	31.0
	No. 2	2	142	46.9	0	0.0	160	52.8	1	0.3	46.9
	No. 3	2	281	92.7	0	0.0	22	7.3	0	0.0	92.7
	No. 4	2	247	81.5	0	0.0	56	18.5	0	0.0	81.5
	No. 5	2	149	49.2	0	0.0	152	50.2	2	0.7	49.2
	No. 6 (1)	3	259	85.5	0	0.0	44	14.5	0	0.0	85.5
	No. 6 (2)	3	205	67.7	0	0.0	98	32.3	0	0.0	67.7
	No. 6 (3)	3	192	63.4	0	0.0	111	36.6	0	0.0	63.4
	No. 7 (1)	3	219	72.3	15	5.0	34	11.2	35	11.6	75.5
	No. 7 (2)	3	35	11.6	22	7.3	176	58.1	70	23.1	15.3
	No. 7 (3)	3	42	13.9	2	0.7	151	49.8	108	35.6	14.3
2	問 1 A	3	258	85.1	5	1.7	28	9.2	12	4.0	86.2
	問 1 B	3	193	63.7	5	1.7	87	28.7	18	5.9	64.7
	問 1 C	3	42	13.9	10	3.3	202	66.7	49	16.2	15.5
	問 2 D	4	44	14.5	6	2.0	178	58.7	75	24.8	15.8
	問 3 E	4	40	13.2	149	49.2	79	26.1	35	11.6	39.6
3	問 1	3	119	39.3	0	0.0	180	59.4	4	1.3	39.3
	問 2	4	7	2.3	2	0.7	283	93.4	11	3.6	2.6
	問 3	3	199	65.7	0	0.0	102	33.7	2	0.7	65.7
	問 4	4	64	21.1	45	14.9	112	37.0	82	27.1	29.7
	問 5	4	178	58.7	0	0.0	119	39.3	6	2.0	58.7
4	問 1	4	81	26.7	122	40.3	57	18.8	43	14.2	49.8
	問 2	4	176	58.1	0	0.0	123	40.6	4	1.3	58.1
	問 3	3	239	78.9	0	0.0	61	20.1	3	1.0	78.9
	問 4	4	21	6.9	2	0.7	259	85.5	21	6.9	7.3
	問 5	3	128	42.2	0	0.0	170	56.1	5	1.7	42.2
	問 6	3	228	75.2	0	0.0	72	23.8	3	1.0	75.2
	問 7	4	28	9.2	9	3.0	128	42.2	138	45.5	10.5
5	問 1	3	29	9.6	0	0.0	226	74.6	48	15.8	9.6
	問 2	3	165	54.5	0	0.0	130	42.9	8	2.6	54.5
	問 3	6	27	8.9	220	72.6	26	8.6	30	9.9	43.9

(小数第2位を四捨五入しているため、%の合計が100にならない場合がある。)

(2) 問題の内容

- ① 会話やまとまりのある英語を聞いて、概要や要点を聞き取る。

No. 1～3 写真についての会話、弁当についての会話、興味のある教科等、日常的な場面での会話を聞いて、絵や表の中から、質問に対する答えとして適切なものを選ぶ。

No. 4、5 友人が眠そうにしている理由を尋ねる、迷子になり助けを求めるといった、日常生活における「ある場面」を説明する英文を聞いて、質問に対する答えとして適切な表現を選ぶ。

No. 6 ALTが週末の過ごし方について英語で説明している。その説明を聞き取り、質問に対する答えとして適切なものを選ぶ。

No. 7 アメリカ旅行での思い出について、TomokiとAliceが話している。その会話を聞き取り、内容について英語で答える。

[2] 吹奏楽部のコンサートに誘うメールを英語で作成することを想定し、日本語のメモをもとに、空欄にあてはまる語句をそれぞれ書き、メールを完成させる。また、その誘いを断る返信メールを完成させる。

[3] Ayumiは、小学生のときにアイルランドに住んでいた。アイルランドにはセント・パトリックス・デーという祝日があり、その様子について、クラスで発表している。Ayumiはアイルランドを象徴する緑色の衣装を身につけ、家族と行進や伝統的な音楽を楽しんだ。セント・パトリックス・デーはアイルランドだけではなく、他の国や都市で楽しまれている祝日であることを紹介する。この英文を読んで、概要や要点を読み取る。

[4] Mr. Itoと中学2年生のKen、Emma、Yuiの会話である。校外学習の班別行動の行き先を決める話し合いについて、複数のまとまりのある英文を読み、概要や要点、必要な情報を把握し、場面に応じて英語で適切に表現する。

[5] ALTのスピーチを読んで、スピーチの内容や必要な情報を読み取る。また、本と映画のどちらで物語を楽しむのが好きかについて、2つの条件に従って、3文以上の英語で書く。〔条件〕①として、1文目は本と映画のどちらで物語を楽しむのが好きかを書き、〔条件〕②として、2文目以降はその理由が伝わるように2文以上で書く。

(3) 所見・解説

[1] 会話やまとまりのある英語を聞いて、概要や要点を聞き取る力をみようとしたものである。

No. 1 会話を聞いて、Yuji がサッカーを観戦しているところの写真を選ぶ問題である。Yuji が写真を見せながら、“My friend took it when we were watching a soccer game in the stadium.”と言っているので、正答はBである。

No. 2 会話を聞いて、Erika の弁当を表す絵を選ぶ問題である。Tony は Erika の弁当について、“The sausages look delicious.”と言い、Erika は、“Yours looks good, too. It has strawberries, but I don’t have any.”と言っているので、正答はAである。

No. 3 好きな教科について話している二人の会話を聞いて、今日が何曜日なのかを選ぶ問題である。会話の最後に、“You enjoyed music class in the afternoon.”と言っているので、正答はCである。

No. 4 Jane がテスト勉強のために遅くまで起きていたことと、それが理由でとても眠いと Kenta に伝えている場面において、Kenta は Jane に何と声をかけるかを問うものである。「何時に寝たのか」を尋ねる、Aが正答である。

No. 5 Cathy が Tom の家へ向かう途中、道に迷い、電話で Tom に助けを求める場面において、Tom が Cathy に何と言うかを問うものである。「そこで待っていて。そこへ行く」と答える、Dが正答となる。状況に応じて適切な表現を選択することが大切である。

No. 6 先週末の出来事について説明をする ALT の Ms. Brown の話を聞き取り、英語の質問に対する答えとして最も適切なものを選ぶ問題である。

(1) 質問は「Ms. Brown の家族は月に何回コバトン公園に行くのか」というものである。“We go there twice a month.”から、正答はBである。

(2) 質問は「Ms. Brown の家族はコバトン公園で最初に何をしたのか」というものである。“First, I played badminton with my children.”と言っているので、正答はDである。

(3) 質問は「Ms. Brown の話で正しいものはどれか」というものである。“we had lunch under the cherry blossoms.”と話していることから、正答はCである。

No. 7 Tomoki とアメリカ出身の学生 Alice との会話を聞き取り、英語の質問に対する答えとなる英文を完成させる問題である。

(1) 質問は「Tomoki はいつ写真を撮ったのか」というものである。Tomoki が“I took them when I traveled to the U.S. last summer.”と言っているので、正答は summer となる。

(2) 質問は「Tomoki の友達、David はバスのどこにいたのか」というものである。Tomoki が“When

I was on the bus in San Francisco, he was standing next to me and ...”と言っているので、正答は next to となる。

- (3) 質問は「なぜ Tomoki は空港で驚いたのか」というものである。Tomoki が帰国するとき、“I saw him there! I was really surprised to see him again.”と言っているので、正答は saw となる。

「聞くこと」の学習においては、No. 1 のような短めの英語を聞くことから始め、英語を聞き取り、絵や図表等の情報につなげることへの慣れが重要である。No. 4 や No. 5 では、特定の場面・状況において聞き取った内容について、どのような応答がふさわしいのか考えなければならない。No. 6 や No. 7 のようなまとまりのある英語では、概要や要点を正確に把握するために、メモを取るなどの工夫をして、必要な情報を把握し、整理する力を身に付けておく必要がある。

- 2 身近な場面に関する英文を完成させることを通じて、基本的な綴りや語・語句の使い方が定着しているかをみようとしたものである。また、目的、場面や状況に応じて、英語で表現することができる知識及び技能をみようとした。

A 「5月」May の綴りを問う問題である。短いスペルであり、比較的定着を図りやすい語の一つである。月や曜日は音声でも慣れ親しんでいる語であり、それらの語彙の確実な定着を図りたい。

B 「有名な」famous の綴りと使い方を問う問題である。日常生活で使用頻度の高い語であり、無答は少なかったが、問われている語の発音と綴りが一致していない解答がみられた。普段から実際の場面を意識しての活用を心がけたい。

C 「きっと～する」sure の綴りと使い方を問う問題である。〔日本語のメモ〕に「きっと～と思います」とあるため、think とする解答が多くみられた。基本的な語彙について、実際の文脈の中で、適切に活用できる知識及び技能を身に付けたい。

D 「～したらどうですか。」Why don't you～? を〔日本語のメモ〕や英語のメールをもとに、表現する力をみる問題である。目的や場面、状況に応じて、語だけでなく語句を使って伝えたいことを表現できる力を身に付けたい。

E 〔日本語のメモ〕とメールの内容を理解した上で、与えられた条件に従い、理由を含めて英語で適切に表現する力をみる問題である。「あなたが Jenny なら、どのような返信メールを送りますか」という問いについて、友人からの誘いを断る返信メールを2文以上の英語で表現する。1文目は、I'm sorry, but に続けて、「コンサートに行けない」という状況を書く。2文目以降は、【語群】の中の語を1語のみ使ってその理由が伝わるように書く。誤答には、I have to play homework 等、状況に合った言語材料を適切に表現しきれていないものがみられた。目的や場面、状況に応じて、自分の考えや気持ちなどを表現できる力を身に付けたい。

- 3 まとまりのある英文を読んで、概要や要点を読み取る力と、基本的な語や文法項目が定着しているかをみようとしたものである。

問1 英文の流れをふまえて、本文中の **A** ～ **C** のいずれかに、“At first, that looked very strange to me.” という1文を補う問題である。第2段落には、セント・パトリックス・デーの様子が述べられている。さらに、“Why do people wear green clothes on Saint Patrick's Day?”につなげると自然な流れになる **A** が正答となる。

問2 本文の流れに合うように、単語を正しい順序に並びかえて英文を完成させる問題である。正答は the whole country is covered である。「be動詞＋過去分詞」を使用した受動態の文構造を構成する力が求められる。

問3 英文の流れに合わせて、空欄にあてはまる適切な英語を答える問題である。下線部はI wishで始まっているため、「伝統的なアイルランド楽器が演奏できればなあ」を意味する、**A** が正答である。

問4 本文の内容に関する英語の質問に英語で答える問題である。アイルランドの人々はセント・パトリックス・デーに何を着るかということが問われている。本文中の“These are the pictures of the day. In the pictures, people are wearing green clothes and are dancing on the street.”から、(They usually) wear green clothes. が正答となる。

問5 本文の内容と合う英文を選ぶ問題である。第4段落に、“On the day, I wore green clothes and joined the parade with my family. It was a wonderful time because I enjoyed traditional Irish music, clothes, and food.”と書かれていることから、「Ayumiはセント・パトリックス・デーのパレードに参加し、伝統

的なアイルランド音楽を楽しんだ」を意味する、**ウ**が正答である。

- 4 複数のまとまりのある英文を読んで、概要や要点を読み取り、場面に応じて英語で適切に表現する力をみようとしたものである。
- 問1 下線部Theseがさす内容を、日本語で二つ答える問題である。正答例は、「遠足中に写真を撮ること、遠足中にしたことについてメモを取ること。」である。下線部Theseの直前の“During the trip, don’t forget to take pictures and take notes about something you did.”から、正答を導き出すことができる。
- 問2 本文2の内容と合うように、At the Sakuraso Tower, the students will に続く最も適切なものを選び、英文を完成させる問題である。本文2の4行目でKenが“If it’s sunny, we will see the beautiful mountains.”と発言していることから、正答は**イ**である。
- 問3 本文2の内容と合うように、Admission Ticket Price Listの空欄にあてはまる最も適切なものを選ぶ問題である。本文2の10行目から11行目でKenが“Here is the admission ticket price list. We are students, so we can get a 10 percent discount from the adult price.”と発言していることから、正答は**ア**である。
- 問4 本文の流れに合うように、単語を正しい順序に並べかえて英文を完成させる問題である。正答はit takes about ten minutes to get thereである。[it＋takes＋時間＋to＋動詞の原形]を用いた表現で英文を完成させることができる。
- 問5 本文3の内容に合っている英文を答えさせ、まとまりのある文章の大切な部分を読み取る力をみる問題である。本文3の10行目から11行目にある、Yuiの“Do we need to buy tickets for the tour?”という発言と、Emmaの“If you want to join it, yes.”という返答から、正答は**エ**である。
- 問6 本文の流れに合わせて、空欄にあてはまる最も適切な英文を選ぶ問題である。空欄直前のKenの“The fan can be a gift for my family.”という発言と、空欄直後のEmmaの“My mother will be happy to have one.”という返答から、EmmaはKenの考えに同意していることが予測できるため、正答は**エ**である。
- 問7 自然な会話になるように、空欄に適切な3語以上の英語を書く問題である。空欄までの会話で、「Kenから写真をもらおう」という内容が入ることが分かる。そのため、正答はhim to giveとなる。誤答には、[ask＋人＋to＋動詞の原形]の構造になっていないもの等がみられた。

- 5 まとまりのある英文を読んで、概要や要点を読み取る力と、与えられた〔条件〕に従い、まとまった内容の文章を英語で表現できるかをみようとしたものである。

- 問1 「彼は（ ）という状況であったのにもかかわらず、Michael Carterはバスケットボールと関連がある彼の仕事を諦めなかった」という意味になるように、英文の空欄にあてはまる英語を1語、本文中から抜き出す問題である。6～7行目に“He was so disappointed because he could not continue playing basketball.”とCarterの状況が示されており、8～9行目に“I thought that it would be difficult for an ordinary person to overcome this situation,～.”とある。従って、空欄にあてはまる単語は「困難な」を表すdifficultであることが分かる。
- 問2 本文の内容と合うものを選ぶ問題である。本文の4行目に“He also joined the Olympics on a national team and got a gold medal.”とあることから、正答は**ウ**となる。
- 問3 与えられた〔条件〕に従い、基本的な語彙や文法事項を活用して自分の考えを適切に表現する問題である。①には“I like～”に続けて「本（を読む）」または「映画（を観る）」のいずれかを書くことが必要である。②には、①の理由を2文以上で書くことが求められる。

誤答には、不定詞や動名詞の使い方、冠詞の扱いや単数・複数の区別がなされていない等、動詞や名詞に関するものがみられた。他の誤答例としては、無用な繰り返しや、②において理由としては不適當なものがみられた。

基本的な語彙や文法事項を含め、適切な表現や構成で英文を書けているかに注意を払いたい。また、自分の考えや理由などが読み手に正しく伝わるように、文のつながりなどに注意して、一貫性のある文章を書く力を身に付けたい。